

2020

[共同研究]

海の生産と信仰・儀礼をめぐる 文化体系の日韓比較研究

松田睦彦 編



共同研究の経過と概要 松田睦彦

【論文】

明治16年「貿易規則」以前の朝鮮海出漁 松田睦彦

【論文】

朝鮮植民地期の日本人漁業経営の実態と展開 磯本宏紀

【論文】

魚、漁業技術、民族習慣 呉昌炫

【研究ノート】

魚屋の店先にみる日韓の魚食文化 島立理子・李智喜

【研究ノート】

紫紺の海・カツオの海 川島秀一

【論文】

日韓比較龍宮論覚書 小池淳一

【研究ノート】

韓国出土木簡にみえる海産物とその加工品 三上喜孝

【論文】

中世対馬の海民の日朝海域における漁業 関周一

国立歴史民俗博物館 研究報告

第221集
令和2年10月

Bulletin of
the National Museum
of Japanese History

Collaborative Research:
A Comparative Study on Cultural Framework
of Living, Religions and Rituals Related to
Sea between Japan and Korea

Edited by MATSUDA Mutsuhiko

国立歴史民俗博物館
研究報告
第221集

【共同研究】
海の生産と信仰・儀礼をめぐる
文化体系の日韓比較研究

松田陸彦 編

国立歴史民俗博物館研究報告 第221集
[共同研究]海の生産と信仰・儀礼をめぐる文化体系の日韓比較研究

目次

共同研究の経過と概要	松田陸彦	1
【論文】		
明治16年「貿易規則」以前の朝鮮海出漁	松田陸彦	11
前史としての対馬出漁とその意味		
【論文】		
朝鮮植民地期の日本人漁業経営の実態と展開	磯本宏紀	25
香川県観音寺市伊吹島, 広島県坂町横浜出身の 漁業経営者を対象として		
【論文】		
魚, 漁業技術, 民族習慣	呉昌炫	55
植民地期の漁業経済構造に関する 経済人類学的研究		
【研究ノート】		
魚屋の店先にみる日韓の魚食文化	島立理子・李智喜	83
【研究ノート】		
紫紺の海・カツオの海	川島秀一	101
カツオの始原伝承をめぐって		
【論文】		
日韓比較龍宮論覚書	小池淳一	111
『朝鮮民譚集』を起点として		
【研究ノート】		
韓国出土木簡にみえる海産物とその加工品	三上喜孝	123
【論文】		
中世対馬の海民の日朝海域における漁業	関周一	141

Contents:

MATSUDA Mutsuhiko — Progress and Overview of the Collaborative Research.....	1
[Article]	
MATSUDA Mutsuhiko — Fishing in the Waters off the Korean Peninsula Prior to the 1883 Trade Regulations : A Focus on the History and Significance of Going to Fish in Tsushima	11
[Article]	
ISOMOTO Hironori — Status and Development of Japanese Fisheries Management During Korea's Colonization Period : A Focus on the Fishermen of Kan-onji-City Ibuki-jima, Kagawa Prefecture, and Saka-chō Yokohama, Hiroshima Prefecture	25
[Article]	
OH Changhyun — Fish, Fisheries' Techniques, and Folk Customs : An Anthropological Research of the Economic Structure of Fisheries in Korea's Colonial Period	55
[Research Notes]	
SHIMADATE Riko and LEE Jihee — Seafood Cultures of Japan and Korea : A Focus on Their Fish Market Stores	83
[Research Notes]	
KAWASHIMA Shuichi — Blue-violet and Bonito Seas : Legends of the Origins of Bonito	101
[Article]	
KOIKE Jun'ichi — A Comparison between the Japanese and Korean Discourse on <i>Ryūgū</i> : An Analysis of the Korean Folk Stories	111
[Research Notes]	
MIKAMI Yoshitaka — A Study on Marine Products and Processed Foods Discovered on the Wooden Tablets Excavated in Korea	123
[Article]	
SEKI Shuichi — Fisheries of Tsushima's Maritime People in the Japan-Korea Seas During the Middle Ages	141

『国立歴史民俗博物館研究報告』投稿要項

平成 29 年 3 月 27 日 研究推進センター会議決定

平成 31 年 3 月 5 日 研究推進センター会議改正

令和 2 年 3 月 3 日 研究推進センター会議改正

1 定義

- 1.1 『国立歴史民俗博物館研究報告』(以下「研究報告」という。)は、国立歴史民俗博物館(以下「本館」という。)の研究資源、機器等を利用した研究成果を掲載する本館における最も基本的な刊行物であり、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する「論文」、「研究ノート」、「資料紹介」、「調査研究活動報告」(以下「論文等」という。)を發表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 1.2 研究報告には、通常号と特集号がある。通常号は、本館が定期的に刊行する研究成果の報告書であり、特集号は、本館共同研究等の成果報告書である。

2 資格

- 2.1 通常号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
 - 一 本館の教職員、客員教員、名誉教授。
 - 二 本館運営会議委員。
 - 三 本館の共同研究員等。
 - 四 本館の教員が代表者である科学研究費助成事業の研究分担者等。
 - 五 本館が受け入れた各種研究員、研究協力者(リサーチアシスタントを含む)。
 - 六 本館特別共同利用研究員のうち受入期間中の研究成果の發表を希望する者で、指導教員が推薦した者。
 - 七 総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻の大学院生。
 - 八 本館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者。
 - 九 その他、研究報告編集委員会(以下「委員会」という。)が適当と認めた者。
- 2.2 特集号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
 - 一 本館の共同研究員等。
 - 二 本館の教員が代表者である科学研究費助成事業の研究分担者等。
 - 三 その他、本館共同研究等の代表が必要と判断し、委員会が適当と認めた者。

3 投稿

- 3.1 掲載される論文等には、次の区分がある。
 - 一 論文：歴史学、考古学、民俗学および分析科学を含む関連諸学に関するオリジナルな研究の成果をまとめたもの、もしくはある分野に関する研究史や研究成果、現状、展望等を総覧し、総合的にまとめたもの。
 - 二 研究ノート：研究の中間報告等大きな研究の一部をなすもの、もしくは予察、試論、着想等を提示するもの。
 - 三 資料紹介：歴史・考古・民俗・博物館に関する資料の紹介や解題・翻刻を主としたもの。
 - 四 調査研究活動報告：本館の事業や研究活動の内容について報告するもの、もしくは調査・研究の基礎情報を提示するもの。
- 3.2 原稿は、区分を問わず未発表のものとする。また、二重投稿は認めない。
- 3.3 原稿の区分は、執筆者が明示する。なお、この区分の最終的な調整は委員会において行う。
- 3.4 原稿の使用言語は、原則として日本語とする。他の言語を用いる場合は、事前に編集委員会に相談すること。
- 3.5 その他、原稿の執筆・提出に関する詳細は「『国立歴史民俗博物館研究報告』執筆要領」に定める。

4 受理・採録

- 4.1 原稿は、委員会で定めた査読者による査読を経て、委員会が審査の上、掲載の可否を決定する。

4.2 原稿は、採否にかかわらず原則として返却しない。返却を希望する写真、図版等のある場合には申し出ること。

5 権利関係

5.1 研究報告の編集著作権は大学共同利用機関法人人間文化研究機構にあり、論文等の著作権は執筆者に属する。

5.2 研究報告は、原則として本館のリポジトリに登録される。本館は、本館のリポジトリに関して複製権と公衆送信権をもつ。但し、執筆者は公開に適さない部分の削除・非公開を表明できる。

5.3 執筆者の所属機関等のリポジトリでの公開は、研究報告の紙型を用いた場合は、編集著作権との関連上、刊行から1年後以降、データのみの場合は初出を明記した上で奥付日以降に可能とする。なお、所属機関等のリポジトリに公開を希望する場合は、本館に連絡する。

6 その他

6.1 本館で作成する抜刷りは、50部までとする。

6.2 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。

6.3 本要項の改訂に際しては、委員会が原案を作成し、研究推進センターが決定する。

6.4 提出先・連絡先

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地

国立歴史民俗博物館研究協力課 研究報告担当（代表電話 043-486-0123）

附 則

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項（通常号）及び『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項（特集号）は廃止する。

附 則

この要項は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕

館外委員 (五十音順)

青木 敬 國學院大學文学部
大石 泰夫 國學院大學文学部
未代 誠仁 桜美林大学リベラルアーツ学群
見城 悌治 千葉大学大学院国際学術研究院

館内委員 (五十音順)

川村 清志 研究部民俗研究系
小島 道裕 研究部歴史研究系 (委員長)
坂本 稔 研究部情報資料研究系
村木 二郎 研究部考古研究系

国立歴史民俗博物館研究報告 第221集
〔共同研究〕海の生産と信仰・儀礼をめぐる文化体系の日韓比較研究
松田睦彦 編

●
令和2年(2020) 10月20日 第1版第1刷発行

(非売品)

発行所

●
大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)

印刷・製本所

●
株式会社 弘文社

〒272-0033 千葉県市川市市川南2-7-2 ☎047-324-5977

〔装丁〕 中山銀士

Bulletin of the National Museum of Japanese History

Collaborative Research :
**A Comparative Study on Cultural Framework of Living,
Religions and Rituals Related to Sea between Japan and Korea**
Edited by MATSUDA Mutsuhiko



Progress and Overview of the Collaborative Research
MATSUDA Mutsuhiko

[Article]

Fishing in the Waters off the Korean Peninsula Prior to the 1883 Trade Regulations :
A Focus on the History and Significance of Going to Fish in Tsushima
MATSUDA Mutsuhiko

[Article]

Status and Development of Japanese Fisheries Management During Korea's Colonization Period :
A Focus on the Fishermen of Kan-onji-City Ibuki-jima, Kagawa Prefecture, and Saka-chō Yokohama, Hiroshima Prefecture
ISOMOTO Hironori

[Article]

Fish, Fisheries' Techniques, and Folk Customs :
An Anthropological Research of the Economic Structure of Fisheries in Korea's Colonial Period
OH Changhyun

[Research Notes]

Seafood Cultures of Japan and Korea : A Focus on Their Fish Market Stores
SHIMADATE Riko and LEE Jihee

[Research Notes]

Blue-violet and Bonito Seas : Legends of the Origins of Bonito
KAWASHIMA Shuichi

[Article]

A Comparison between the Japanese and Korean Discourse on *Ryūgū* : An Analysis of the Korean Folk Stories
KOIKE Jun'ichi

[Research Notes]

A Study on Marine Products and Processed Foods Discovered on the Wooden Tablets Excavated in Korea
MIKAMI Yoshitaka

[Article]

Fisheries of Tsushima's Maritime People in the Japan-Korea Seas During the Middle Ages
SEKI Shuichi

ISSN 0286-7400

vol. 221
2020